

公開講座 申込方法



申込フォーム

日本美術家連盟 2025年度 前期公開講座のご案内

応募者殺到の場合は抽選です。

お申し込みは、連盟ウェブサイトの〈申込フォーム〉(左QR)よりお願いいたします。インターネットをご利用にならない方は、FAX等で、①名前(フリガナ)②郵便番号・住所③電話番号④会員(会員番号)・非会員の別、⑤どの講座にお申込みか事務局までお知らせください。お申込み後に事務局から「参加決定通知書と参加費の請求書」を受け取られた方のみがご参加できます。定員になり次第締め切りますが、応募者殺到の場合は、抽選にて参加者を決定します。

本年度も全10講座を予定しています。今号では前記公開講座として、5次号以降では東京以外での開催講座をご案内する予定です。

岩崎花菜子氏の「凹型張子」による作品



角田元美氏の「ウォータレス木リト」による作品



太田國廣氏
2017年同講座指導中の
講師



ジェスマイトの注型の様子



実技(講義) 和紙による凹型張子の立体造形 講師 岩崎 花菜子

8月20日水 11:00▶16:00 場所: 美術家連盟画廊

定員6名程度 参加費: 会員5,000円・一般8,000円

シンプルな形の原型を粘土で作成後、石膏取りで雌型をつくり「和紙貼りこみ」までを行います。乾燥時間が必要なため、乾燥後の型からの剥がし、整形、着色などはデモでお見せします。粘土原型で作成した形が、石膏やブロンズではなく、和紙に置きかわることによって「軽やかな立体造形」という、ちょっと不思議な体験ができます。通常の張子とは異なり、雌型を作成し、形の裏側から和紙を貼りこむので細部を表現できることも魅力のひとつです。ぜひご参加ください。

モク

実技 シリコーンを使うウォータレス木リト技法 講師 角田 元美

8月23日土 11:00▶16:00 場所: 美術家連盟画廊

定員8名 参加費: 会員5,000円・一般8,000円

ウォータレスリトリトグラフは通常アルミを版材として用いますが、滲み止めを施すことで木はもとより紙や布に描いた絵も版にすることができます。

本講座ではベニヤに水溶性の描画材で絵を描き、トナーを使わずにグレーの濃淡作りにも挑戦。製版はシリコーンを使用し、プレス機は使わず、アルシュなどの洋紙にキャンディばれんで手摺りします。

講義・実技 箔の厚みと硫化表現 講師 森山 知己

9月24日水 13:00▶16:00 場所: 美術家連盟画廊

定員10名 参加費: 会員5,000円・一般8,000円

表現における箔の厚みへの注目と、尾形光琳が使ったかもしれない紅白梅図屏風に見られる黒い水流表現、それを黒以外の色で表現する技法についての勘所講座。

実技 ハッチング描法による古典絵画の模写 講師 太田 國廣

10月16日木 11:00▶16:00 場所: 美術家連盟画廊

定員18名 参加費: 会員5,000円・一般8,000円

ルネサンス期の中心的技法であるハッチング(線描)描法を、当時の作品を模写することによって研究します。今回は、溶剤に卵黄は使わずアクリル絵具を使用します。

講義(実技) 水性樹脂講習会

講師 松本 広子 (Jesmonite® 日本総代理店 シィアンドビィ株式会社) 監修 津田 裕子

10月31日金 13:00▶16:00 場所: 美術家連盟画廊

定員10名程度 参加費: 会員5,000円・一般8,000円

人体・環境に優しい水性樹脂「Jesmonite®(ジェスマイト)」の説明と講師による実演、受講者の実習の講習会。完全水性で匂いもほぼ無く、どこでも安心・安全に扱える材料。型への流し込みやFRPなど様々な成型方法を試してみます。新たな造形の可能性を探る講習会です。

公開講座 申込方法



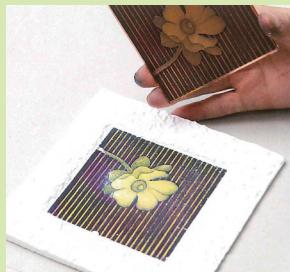
申込フォーム

日本美術家連盟 2025年度 後期公開講座のご案内

応募者殺到の場合は抽選です。お申し込みは、連盟ウェブサイトの〈申込フォーム〉(左QR)よりお願いいたします。インターネットをご利用にならない方は、FAX等で、①名前(フリガナ)②郵便番号・住所③電話番号④会員(会員番号)・非会員の別、⑤どの講座にお申込みか 事務局までお知らせください。お申込み後に事務局から「参加決定通知書と参加費の請求書」を受け取られた方のみがご参加できます。定員になり次第締め切りますが、応募者殺到の場合は、抽選にて参加者を決定します。

後期公開講座として予定している5講座から今号では2講座をご案内します。鑄造の講座の1日目「原型制作」は名古屋での開催です。

硬化した石膏から版木を
はがした様子



実技 石膏刷り 講師 渡辺 達正

2025年11月26日水 13:00▶16:00 場所:美術家連盟画廊

定員8名程度 参加費:会員5,000円・一般8,000円

「石膏刷り」は石膏の吸着力を利用して、銅版のインクを転写するので、プレス機が無くても凹版画を刷ることができます。おそらくこの刷り方が銅版に刻まれた線の実際をもっとも良く現していると言えるでしょう。本講座は私が考案して発売されているキットを使い、ハガキ大ほどの作品を制作します。

開催1日目

名古屋

火入れの様子



実習 蝶による直接的表現 講師 宇野 務 (協力: 櫻井美術鑄造)

*2日間参加可能な方のみ応募可

*1日目は名古屋在住の会員・山口力靖氏の自宅アトリエで開催します。

最寄駅 名古屋鉄道名古屋本線「鳴海駅」徒歩6分

1日目: 2026年1月11日日 10:00▶17:00 (場所: 名古屋・会員 山口力靖邸アトリエ)

2日目: 2026年2月5日木 9:00▶16:00 (場所: 櫻井美術鑄造(東京都板橋区))

定員4名 参加費(2日間計): 会員18,000円・一般25,000円

彫刻家の技法を通して作家たちがどのようにブロンズと取り組んでいるのかをイタリア式蝶型鋳造技法を中心に紹介致します。

また実際に蝶を用いて小品の制作を行い、鋳造所で鋳物にします。
ふるってご参加ください。

日本美術家連盟 2025年度

後期公開講座のご案内

応募者殺到の場合は抽選です。お申し込みは、連盟ウェブサイトの〈申込フォーム〉(左QR)よりお願ひいたします。インターネットをご利用にならない方は、FAX等で、①名前(フリガナ)②郵便番号・住所 ③電話番号 ④会員(会員番号)・非会員の別、⑤どの講座にお申込みか事務局までお知らせください。お申込み後に事務局から「参加決定通知書と参加費の請求書」を受け取られた方のみがご参加できます。定員になり次第締め切りますが、応募者殺到の場合は、抽選にて参加者を決定します。

*本年度予定していた三浦明範氏による講座は、5~6月頃の開催予定で準備を進めています。

公開講座 申込方法



申込フォーム

長野県
上田市
開催

実技 蜜蝋画制作会 講師 小林 裕児

2026年2月22日㈰ 11:00▶16:00 場所:上田市美術館 1階アトリエ

定員8名 参加費:会員10,000円・一般15,000円

蜜蝋画とは、古代エジプトまで遡る大変古い絵画技術です。蜜蝋の60℃という低い融点を生かし、顔料を溶かした溶媒が冷え固まる短時間の中で制作します。本講座ではどこの家庭でもある身近なホットプレートと手芸用の電気鑊を使い作品制作を試みます。



©小林裕児氏

香川県
高松市
開催

実技 ガラス絵講座 講師 山口 実

2026年3月28日㈰ 13:00▶16:00(予定) 場所:高松市美術館 講座室

定員 10名程度 参加費:会員 5,000円・一般 8,000円

ガラス絵は古くから多くの画家達が様々な材料や技法を駆使しています。今回はインチサイズのガラスにドローイングの線とコラージュを用いて制作します。ガラスには描きにくい鉛筆ですが、線の魅力を求めて油性のダーマトグラフ鉛筆と他に油性顔料ペンを使用します。ドローイングした線の背景に印刷物や布をコラージュして仕上げることで、ガラス絵の面白さや魅力など表現の可能性を発見できればと思っています。



山口実氏によるガラス絵